



がんサポ通信

第45号

令和4年3月7日発行

緩和ケア委員会



令和3年度

緩和ケア研修会

11月28日に山形県がん診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の終息がみえないことから感染リスクを最小限に抑えるため、ZOOMを利用したオンライン開催としました。

参加者は、医師5名、研修医21名、介護支援専門員1名の計27名でした。研修会参加にあたっては、E-ラーニングで事前学習をしていただきました。

研修内容は、「①全人的苦痛に対する緩和ケア ②療養場所の選択と地域連携 ③がん患者への支援 ④コミュニケーション」で、日常の診療やケアなどに活用できる内容です。



< 講師 >

研修参加者からは、「ロールプレイでの難しいところや疑問点が出てきたところを班のなかでディスカッションできて内容を深めることができました。」「大変有意義な研修会を開催して頂いた」等の感想がきかれました。

今回は医師が多く参加されていましたがコメディカルの方々も参加することで、それぞれの立場や視点から意見が出され、学びも一層深まると思われます。病気を抱えてつらそうにしている患者・家族にどう関わればいいのかと思われる方は、ぜひ参加してみてくださいはいかがでしょうか。



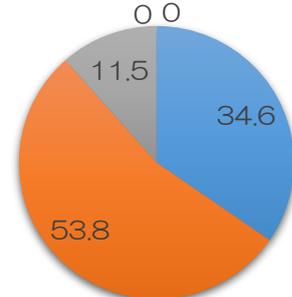
< ファシリ ・事務局 >

約9割の方が研修会参加を勧めています！

緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナース または、
緩和ケアセンター
(内線3880)まで



職場の同僚にも研修会参加を勧めたいですか



■ 勧めたい ■ やや勧めたい ■ まあまあ
■ やや勧めたくない ■ 勧めたくない

